

2020東京オリンピック 女子ロードレースの選考基準について(補足説明)

基本的には2020東京オリンピックの女子のコースは、男子ほどでは無いものの、高低差の大きなコースであるため、登りの強い選手を選考したく、この基準を作った。

その上で、

1. 男子と女子とでは選手の数も、レースの数も異なるため、選考基準の統一は考えていない。
2. 表の優先順位1(A～F)のレースではUCIポイント自体が40位から付与(UCI規則 Art.2.10.017)される。しかし、この基準に挙げたレースのうち、「一つでもクリアすれば代表に選考されるだけの価値が有る」と判断できる順位は、UCIポイント付与の対象範囲とは関係はなく、15位と設定した。

優先順位	対象レース		基準
1	A	2019World Championships road CM	15位以内
	B	2019Giro d'Italia internazionale 2.WWT	総合 15位以内
	C	2019,2020Liege-Bastogne-Liege 1.WWT	15位以内
	D	2019,2020Amstel Gold Race 1.WWT	15位以内
	E	2019,2020La Fleche Wallone 1.WWT	15位以内
	F	2020StradeBianche 1.WWT	15位以内

なお、優先順位1(F)の StradeBianche は平坦なレースであり、2020東京オリンピックとはコース特性が大きく異なるが、StradeBianche は強いチーム(選手)の参加する大きなレースであり、オリンピック直近の仕上がりを見るために 2020 大会のみを対象に加えた。

3. 2020東京オリンピックで一定の成果を上げるためにも、選手には優先順位1～4の基準をクリアして欲しいところだが、対象となる選手がいない場合は、2019全日本のコースプロフィールに関わらず、優先順位5により全日本選手権で決める事とした。なお、UCI 規則 Art.1.2.029 で国内ロード選手権大会は6月の最終一週間中に行うと決まっているので、2020年の全日本は7月24日から競技が開始する東京オリンピックの選考対象大会には選択できない。
4. 我が国は開催国枠で2名の枠を獲得しているが、参加枠が3以上になるかについては、2019.10.27時点でのナショナルランキングで決まる。3枠目がある場合の選考について、その時点でのUCIポイントに基づくものとしたのは、3枠目の獲得に貢献した選手を優先するという意味合いである。各選手には大会本番までに十分なトレーニングをして貰いたい。